

1	月	ベビーとのふれあいタッチング
2	火	
3	水	休館日
4	木	
5	金	公民館運営協議会 立待地区スポーツ協会監督者会議 いきいき講座
6	土	
7	日	休館日
8	月	近松わくわく講座 民生委員会
9	火	婦人会総会
10	水	たちまち近松人形劇団
11	木	
12	金	立待地区ソフトバレーボール大会練習日 (立待小学校)
13	土	避難所運営訓練(県総合防災訓練)
14	日	休館日 立待地区ソフトバレーボール大会
15	月	園芸教室(寄せ植え講座) たっちっこ キッズダンス たちまち近松人形劇団
16	火	休館日
17	水	ハーフバースデー事業
18	木	
19	金	いきいき講座 文化祭作品展示 愛育会支部長会 19日~21日
20	土	たちまち子ども文楽
21	日	公民館リニューアル記念イベント
22	月	近松忌記念俳句大会
23	火	休館日
24	水	生活学校役員会
25	木	老人会定例理事会 PC相談会
26	金	立待地区区長会
27	土	
28	日	珈琲講座
29	月	
30	火	休館日

※都合により変更になる場合があります。ご了承下さい。

e-net 立待からのお知らせ

11月25日(木) 19:30~
PC相談会が行われます。
パソコンの悩み解消しませんか?
ぜひ、ご参加ください。



事業中止のお知らせ

『秋の西部地区ひとり暮らしの高齢者の集い “笑顔でふれあい”』
につきましては、新型コロナウイルス感染防止のため中止させていただきます。

共催：立待・吉川・豊地区社会福祉協議会
西部民生委員児童委員協議会

～スポーツ少年団 部員募集～

柔道をしてみたい子は見学・体験してみよう!



練習場所 三六武道館(福鉄 神明駅前)
練習日 毎週月曜日・水曜日(週2回)
練習時間 19:00~21:00
【問い合わせ先】 立待公民館 ☎ 51-3376

清掃奉仕に来て頂きました!10月3日(日)の早朝から、立待婦人会・生活学校の方による立待公民館の清掃奉仕がありました。正面玄関の草むしりなど、隅々まで作業をして頂き大変きれいなお庭になりました。



◇着任の挨拶 この度、10月1日より着任しました。皆さんのお役に立てるよう頑張っております。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。
森田 未咲

公民館職員の高島(旧姓 藤田)美樹は、10月4日より出産休暇に入りましたのでご報告いたします。

◇退職の挨拶 この度、9月30日をもって退職することになりました。1年1か月という短い期間でしたがお世話になりました。有難うございました。
地域支え合い推進員 森陰 新一

立待公民館だより

【立待地区の人口】(10月1日現在)
人口 8,751 (前月比10人増)
(男 4,317/女 4,434)
世帯数 3,197 世帯 (前月比7世帯増)
令和3年10月25日発行

住所：〒916-0005
鯖江市杉本町702-2
TEL：0778-51-3376
FAX：0778-51-8416

みんなで高めよう防災意識 立待地区防災協議会を設立しました!

10月16日(土)に立待地区防災協議会を設立しました。近年は全国各地で大規模な災害が発生しており、いつどこで災害が起こってもおかしくない状況です。このような状況の中で、「自助」「共助」「協働」の原則のもと、区長会および自主防災組織や各団体等との連携を強化し、地域と協働して地域における減災・防災力の向上及び効果的な防災対策の推進を図るために立待地区防災協議会を設立しました。

この協議会では、今後5年間の計画をまとめた立待地区防災ロードマップを作成し、防災マップの作成、地区タイムラインの作成、情報伝達の整備、住民協働の避難所運営、避難行動を支援するなど、10項目にわたる目標を掲げ、地区の防災力の強化、防災意識の向上、避難行動の支援を計画的に推進していくものであります。



現在、協議会の設立趣旨に賛同をいただき、是非とも地区の減災・防災のために協力したいという方を募集しておりますので、関心のある方は、是非とも協議会へご入会をお願いいたします。



役立つ防災グッズ 「エアーマット」



簡易間仕切りでプライベート空間が出来ます!

立待地区防災協議会
会長 藤田 裕之



避難所用段ボールベット

11月13日(土)に福井県総合防災訓練が、主訓練会場は日野川河川敷(鯖江中学校付近)、サテライト会場として、豊地区(豊公民館)、吉川地区(吉川小学校)、立待地区(立待公民館)で開催されます。ご参加ください。



学びの広場のご案内

珈琲とスイーツのマリアージュの講座

日時：11月28日(日) 10:00~11:30

スイーツと珈琲の相性を体験してみませんか？個人の味覚で珈琲を選ぶ楽しさを味わってみましょう。



【講師】 武珈琲ラボ 代表 土橋武志氏
【定員】 10名
【参加費】 600円
(当日集金させていただきます)

申込方法
※電話でのお申込みとなります。
定員になり次第締め切らせて頂きます。
立待公民館 TEL 51-3376

寄せ植え講座

公民館のミニ文化祭として、作品展示(11月19日~21日開催)を予定しています。

日時 11月15日(月) 9時30分~
場所 立待公民館 講堂
内容 文化祭の作品作り
持ち物 ・花はさみ・土いれ・新聞紙
・軍手・容器(家にある場合)
材料費 実費(細かいお金を用意してください)

材料の準備がありますので、

参加される方は、11月5日(金)までに

連絡をお願いいたします。

立待公民館 ☎51-3376



立待地区スポーツ協会より

福井新聞に掲載されました!

立待地区ソフトバレーボール大会

日時：11月14日(日)

時間：8:30~12:00

会場：立待小学校体育館

◇練習日 11月12日(金)

場所 立待小学校 体育館

時間 20:00~21:30

スポーツ協会のLINE公式アカウント



大谷公園でのラジオ体操会が福井新聞に掲載されました。10月3日(日)は、まちづくり応援団をはじめ約30人の参加がありました。小学5年生の小玉倭子ちゃんは朝5時半に起きてお母さんと参加してくれました。ラジオ体操に参加して住民が顔を合わせ交流を図る良い機会になりました。



「手形・足形をとろう」が開催されました!

10月4日(月)「手形・足形をとろう」が、立待公民館多目的ホールで開催されました。親子13組15名の参加がありました。4色のスタンプ台に手・足をペタンとしてかわいい成長の思い出が出来上がりました。



スタンプの後は、きれいに足をふきふき!



上手にできたよ!



色紙にメッセージを添えて!

大きくなったよ!



立待地区子育て支援ネットワーク委員会

たちまちっ子育てサロン



ベビーとのふれあいタッチング

おかあさんの手を通して、赤ちゃんにぬくもりや愛情を伝え、絆を深めましょう!

日時 11月1日(月) 10:00~11:00

受付 9:30~

会場 立待公民館 2階 和室

講師 漆崎 由美氏

対象 0歳児(立待地区親子限定)

定員 先着7組

申込先 立待公民館 (51-3376)

定員になり次第締め切らせて頂きます。

【たっちっこ】再開のお知らせ

コロナ感染拡大防止のため、お休みしていましたが下記の日程で再開いたします。

日程 毎月第3月曜日

【11/15 12/13 1/17 2/14 3/14】

時間 10時~12時

場所 立待公民館 2階 多目的ホール/和室



立待公民館リニューアル記念イベント **【入場無料】**

プロの女性和楽器奏者の演奏で「近松座」の文楽人形が動くという、斬新でこれまでにない本物の舞台をお楽しみください。

11/21(日) 13時開場

会場 立待公民館

オープニング

13時30分~「キッズダンス」発表

立待公民館放課後子ども教室で初めて取り組んだ「ダンス」19名の子どもたちがBTSの「Butter」に合わせて披露します。

イベント

14時~

女性和楽器ユニット×鯖江人形浄瑠璃「近松座」
『八百屋お七〜火の見櫓の段〜』ほか

「近松の里」にふさわしい、文楽の演目を入れての公演で、タイトルは「花信風」、立待地区に新たな文化の花が咲くことを告げる祝賀の演奏です。

【出演者】



【鯖江人形浄瑠璃「近松座」
(人形浄瑠璃)



【喜羽美帆】
(二十五絃箏)



【新保有生】
(篠笛・能管)



【高木てん】
(和太鼓)

文化祭

作品展示のみ行います。皆さんどうぞご覧ください。

【展示期間】 11月19日(金)・20日(土)・21日

マスク等コロナ感染対策をしてお越しください。37.5度以上熱のある方や体調が悪い方はご入場できません。

◇文化祭に展示する作品募集しております。

希望の方は、11月2日までに公民館までご連絡ください。

問合せ先 立待公民館 0778-51-3376

近松ゆかりの書籍の紹介

「近松賞」作家 牧康子さんが短編小説集を出版!

2013年、近松門左衛門生誕360年を記念して創設された「さばえ近松文学賞~KOIBANA~」。『夢の夢こそ』で近松賞を受賞された牧康子さんが短編小説集を出版されました。『夢の夢こそ』は、日本文学博士ドナルド・キーンが東洋一綺麗なフレーズと絶賛した、近松の代表作『曾根崎心中』の有名な一節「この世の名残。夜も名残。死に行く身を譬ふれば、あだしが原の道の霜。一足づつに消えて行く。夢の夢こそあはれなり」からとられています。



「上賀茂神社と葵」についてまとめた書籍、発刊!

「葵祭」になくてならない二葉葵の保護・育成をはかり上賀茂神社に「葵の森」を再生させる運動を続ける「葵プロジェクト」監修による、「上賀茂神社と葵」についてまとめた書籍『京都 上賀茂神社と水のご縁葵』が発刊されました。平成24年から、毎年「葵祭」にあわせて二葉葵を奉納している「吉江あおい会」の取組みも紹介されています。上賀茂神社権禰宜 藤木保誠氏らが近松会館を訪れ、「吉江あおい会」に本の贈呈を行いました。

